

移動体データ銀行プロジェクト

西鉄情報システム株式会社

企業が持つデータを集約し、 新たな価値を創造

西鉄情報システム株式会社は、1983年設立の西鉄グループのシステム開発会社であり、西鉄グループのシステム開発及び自治体など社外のシステム開発を受託している。運輸関連のシステム開発が中心であり、公共交通のソリューションサービスを提供している。

同社は、交通インフラのシステム運営で蓄積してきたデータが、お金と同等の価値を持つようになると考え、「移動体データ銀行」を開発した。移動体データ銀行とは、多種多様な業種の移動体に関するデータを集め、共同利用する仕組みである。

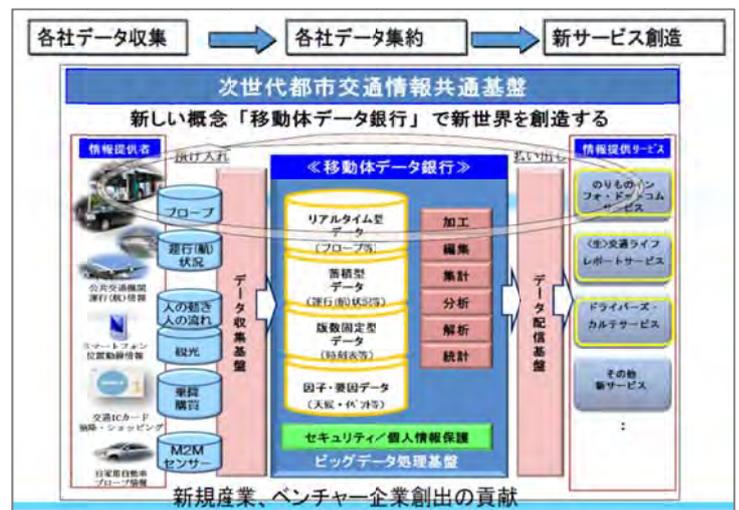


プロジェクトの経緯

移動体データ銀行が生まれるきっかけとなったのは、2000年に起きた西鉄バスジャック事件である。当時は外部に異常事態を知らせる仕組みがなく、本社からの要請もあり危機対応時の情報発信を支援するサービスに取り組んだ。その中でハイブリッドのシステムを体系化した。国内ではそれまでコンピューターは業務の効率化、生産性、合理化が中心であったが、ハイブリッドのシステムは、異常事態の時に、コンピューターが平常時への対応から異常時への対応に切り替わるという考え方である。例えば同社が開発したスマホアプリ「にしてつバスナビ」であれば平常時は、バスの位置やバスの到着予測時間などを提供しているが、異常時（テロ、自然災害が起こった場合など）では、平常時からモードが切り替わり、バスドライバーが発信する緊急情報や、現在バスが何処で止まっているか、バスや他の公共交通機関の復旧情報など、平常時とは違う情報をリアルタイムで提供している。

移動体データ銀行も基本的な考え方の根幹に、ハイブリッドシステムがある。これまで緊急通報システムをバスの位置情報などのデータを基に作っており、それと同時に平常時でのバスの運行情報やNEXCO西日本とも連携し、GPSを使って高速バスのロケーションのデータを蓄積してきた。同社は、利用者の利便性向上を図るため、福岡市内の各交通機関（西鉄、JR九州、福岡市営地下鉄、福岡空港）とお互いにデータを共有することで、公共交通機関データ相互サービスを展開している。同社は、企業が持つデータが、お金と同様な価値を持つと考えており、データの共同利用を交通インフラだけではなく、多種多様な業種にも広げるため、移動体データ銀行をNEDO事業により開発した。

▼移動体データ銀行の仕組み



資料) 西鉄情報システム(株)提供

導入理由

データの重要性が高まっているなか、企業にとって情報セキュリティの問題に取り組む必要がある。また、IT を利用して何か事業を行う際に、企業が他社のデータを利用したい場合、データの取得が困難で面倒な点がある。例えば、移動経路のデータやモバイル空間統計データが欲しいのであれば、交通機関と通信会社の両方と交渉する必要がある。移動体データ銀行は、情報のセキュリティと他社のデータ利用の2つの問題を同時に解決することができる。

システムの概要と導入メリット

移動体データ銀行はデータセンターに新たな付加価値が加えられたものであり、データセンターでは、情報を預かるだけだが、移動体データ銀行では、そこに集まったデータを有効活用することができる。他社のデータを活用することで、アイデアも出易くなり、データ取得に費やす労力を商品開発などに振り向けることができる。

実証実験では、西鉄グループが持っているデータを移動体データ銀行に預け、それを流通させてデータを加工していく。そのデータを企業に貸し出して、企業からは利用料を徴収する。情報は流通すれば中身、用途が変わっていくため、そのデータをまた預けてもらい、また別の企業に貸し出す。企業にデータを用いた事業を提案させて、事業になりそうであればデータを貸し出し、企業が新規事業から得た利益をデータ利用料として後から徴収する仕組みを検討している。

本プロジェクトの今後の展開

2018年に福岡で開催されるITS アジアパシフィックフォーラムでも、移動体データ銀行の概念を説明する予定である。ITS (Intelligent Transport Systems : 高度道路交通システム) とは、人の移動に関わる様々な課題やニーズに、インフラと移動手段とIT 技術を活用して、交通の最適化や事故渋滞の解消、省エネや環境との共存、地域の活性化や経済発展を図っていくためのシステムである。フォーラムを契機に移動体データ銀行の取組を加速させ、ITS の先進事例を九州から発信していく。

▼同社のITS 構想



資料) 西鉄情報システム(株) 提供

西鉄情報システム株式会社 営業推進本部

<http://www.nishitetsu.ne.jp/>

〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代4丁目1番33号 西鉄千代県庁ロビル